



学習発表会ありがとうございました

校長 山岸 英紀

校門横の銀杏の葉が少しずつ色付き、秋も深まってきています。挨拶運動の傍ら、後期課程生や6年生が落ち葉を掃いてくれています。

さて、先日の学習発表会には多くの皆様にご来校いただきありがとうございました。子供たちの心を込めた歌声、発表、演技に、たくさんの拍手をいただきました。また、PTAの皆さんには、楽しいコーナー等の計画から運営までご尽力いただきました。子供たちの心に残る貴重な時間になったものと思います。

発表中の一人一人の豊かな表情は観ている私たちの心を捉え、舞台を降りるほっとした笑顔は、練習の成果を出し切った達成感にあふれていたことと思います。堂々と自分を表現できる国吉の子供たちをととても頼もしいと感じました。自分を表現することは決して簡単なことではありません。居場所があり、認めてくれる人がいて、安心して取り組めるからこそ、自信をもって表現できるのだと思います。また、1年生から9年生までが互いの発表を見合うことができる義務教育学校としての環境も、子供たちの豊かな心や表現力を育むことに大きく寄与しているものと考えます。

これからも学校とご家庭、地域が一緒になってよりよい環境づくりに努め、子供たちの力を高め、引き出していききたいと思います。 ※裏面に振り返りの一部を掲載しています。

10/24 西山ウォーク



前期課程の縦割り班で活動する「西山ウォーク」を実施しました。

出発式では、協力して安全に活動することを約束し、信光寺や水道公園、見多気神社でのクイズ、国吉りんご園でのりんご狩りなど、地域の秋を探して歩きました。ファミリー（班）で力を合わせ、高いところのりんごを取ってあげる、1年生をみんなで待ってあげるなど、仲良く関わり合う姿がたくさん見られました。6年生をリーダーとする学年の枠を超えた活動は、子供たちの社会性を育むためにととても大切です。協力いただきました地域の皆様、ありがとうございました。



10/25 児童生徒総会

「自信を確信に～仲間を信じ合い、認め合う学校」をスローガンに掲げ、後期の児童生徒会がスタートしました。説明に立った執行部のメンバーからは、責任を負う緊張感と自覚の高まりを感じました。

全校児童生徒でよりよい国吉義務教育学校を創り上げていってほしいと思います。

